

ハピアウォール ハードタイプⅡ

施工説明書

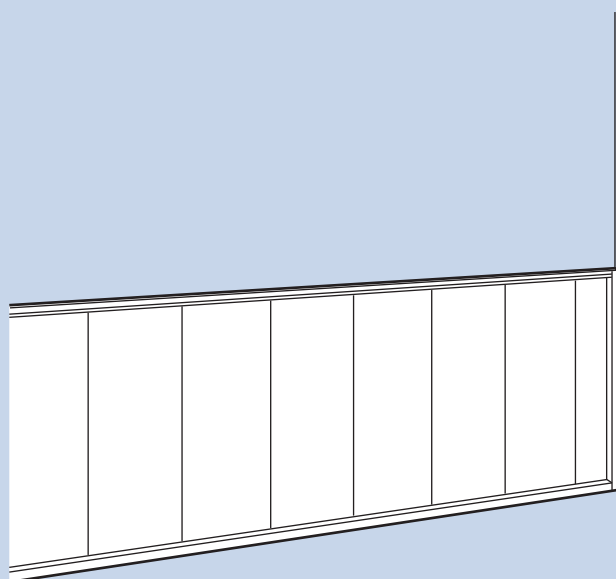
施工業者様用

P1～P5

取扱説明書

お施主様用

P6



もくじ

1. 部材一覧表	2
2. 下地の施工	2
3. パネルの割付け	3
4. 巾木の取付け	3
5. パネルの取付け	4
6. 額縁の取付け	4
7. 出隅・入隅の取付け	5
8. 見切の取付け	5
9. 仕上げ	5

施 工 説 明 書

施工業者様用

- 当製品は一般内装用の製品です。他の用途へのご使用はおやめください。屋外および浴室内部など頻繁に水分と接するところには使用しないでください。
- 下地材として、必ず9mm以上の合板、または9.5mm以上の石膏ボードを捨て貼りしてください。十分な下地がない場合、施工後に部材が脱落する恐れがあります。
- 下地内部には必ず釘打ち部分に胴縁を入れてください。
- 立てかけ保管はしないでください。保管する時は水平な場所に平積みにしてください。
- 水・湿気に注意してください。製品が濡れるとふくれや変色の原因となります。
- 高温となる場所に置かないでください。反りや変形の原因となり、正しく施工できなくなる恐れがあります。
- 改造はしないでください。製品の強度が失われる恐れがあります。
- 製品を廃棄する際は、法律および地方自治体の規則に基づいて適切に処理してください。
- この冊子は必ずお施主様にお渡しください。巻末が取扱説明書になっています。

危険の定義とシンボルマーク

本施工説明書では「警告」「注意」を右のような定義で使用しています。



警告

誤った取扱いにより死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの



注意

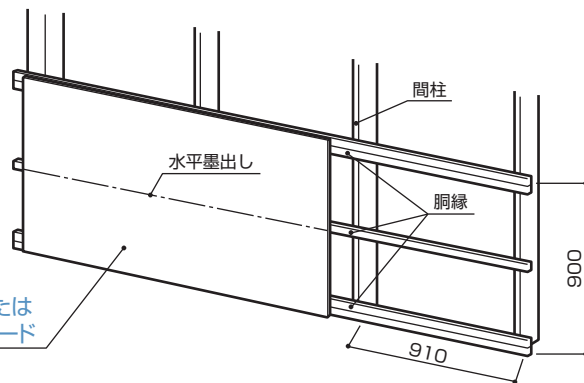
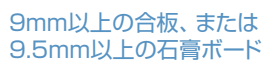
誤った取扱いにより傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

1. 部材一覧表

品名	腰パネル		壁パネル		巾木		額縁	
寸法/入数	3×156.5・308×900	12枚入	3×156.5・308×2730	6枚入	7×57×4000	2本入	7×30×4000	2本入
	3×460×900	8枚入	3×460・611×2730	4枚入				
	3×611×900	4枚入						
詳細図	正面図 断面図 		正面図 断面図 		巾木 		額縁 	
仕様	基材：MDF 表面：高耐傷シート							
品名	出隅		入隅		見切			
寸法/入数	腰パネル用：22×22×975	1本入	腰パネル用：22×22×975	1本入	腰パネル用：5.7×20×888	2本入		
	壁パネル用：22×22×2730	1本入	壁パネル用：22×22×2730	1本入	壁パネル用：5.7×20×2730	2本入		
詳細図	 ※木口シール 1枚同梱		 ※木口シール 1枚同梱					
仕様	基材：MDF 表面：高耐傷シート							

2. 下地の施工

1. 間柱に、横胴縁を右図のように取付け、腰壁部分の補強をしてください。
2. 9mm以上の合板、または9.5mm以上の石膏ボードを捨て貼りしてください。捨て貼り材のジョイントは必ず胴縁上で行い、不陸の出ないように施工してください。（段差1mm以内）
3. 施工時に目地ズレを防止するため、水平墨出しを行ってください。



- ・下地材として、必ず9mm以上の合板、または9.5mm以上の石膏ボードを捨て貼りしてください。捨て貼りがない場合、施工後に部材が脱落する恐れがあります。
- ・下地に不陸があると接着強度に影響しますので、不陸ができないよう注意してください。

3. パネルの割付け

1. 壁全体の調和をとり、美しく仕上げるために壁面にセンター割付をお奨めします。施工する壁面の中央に垂直墨出しを行ってください。
2. 墨出しを中央として、パネルの割付けを行ってください。左右両端はパネルをカットし納めてください。カット寸法は見切との隙間が5mm以内となる様設定ください。
3. 本体の切断を鋸で行ってください。

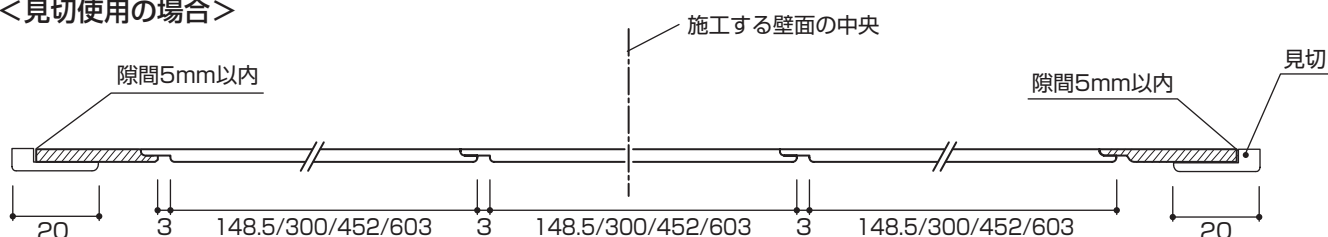


注意

- ・出隅・入隅をご使用の場合はそれぞれの寸法を考慮の上、割付けを行ってください。
- ・端部パネルと見切の隙間は5mm以内としてください。
5mm以内でない場合、見切取付け時に隙間が発生する恐れがあります。

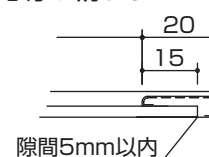
【パネルの割付け】腰パネル/壁パネル

＜見切使用の場合＞



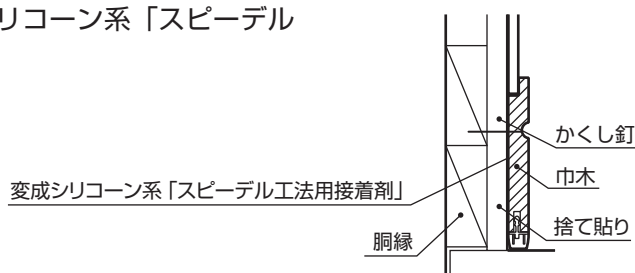
※斜線部はカットしたパネル

＜見切の納まり＞



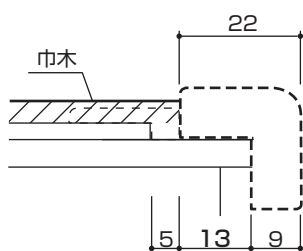
4. 巾木の取付け

巾木を必要寸法に切断して、かくし釘+変成シリコン系「スピーデル工法用接着剤」併用で固定してください。

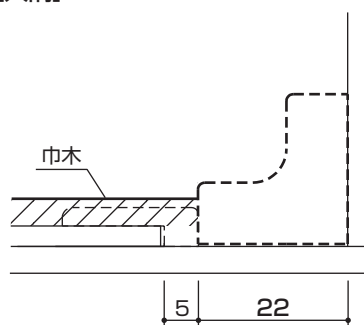


巾木を取付ける際、出隅・入隅の寸法を考慮して切断してください。

【出隅】



【入隅】



5. パネルの取付け

腰パネル/壁パネル

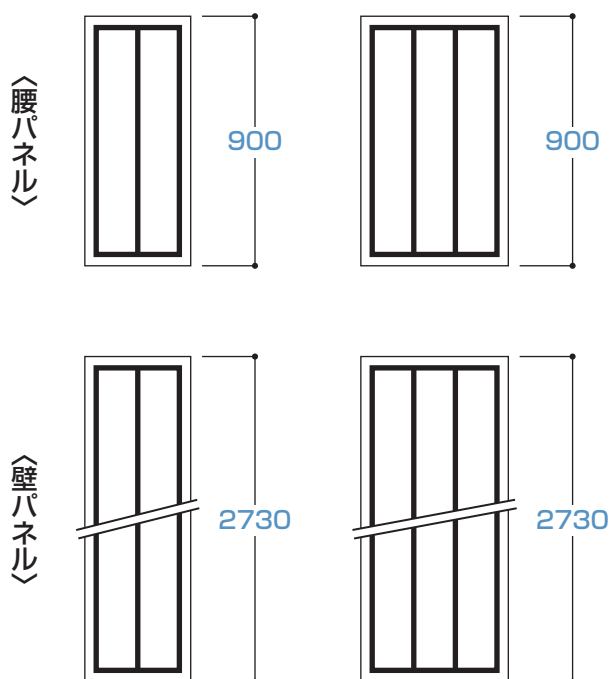
1. パネル裏面に変成シリコン系「スピーデル工法用接着剤」を塗布し、巾木上部の溝にパネルの下部を差し込んで取り付けてください。縦方向の実部分にかくし釘等を使用し、固定してください。
貼り始め及び貼り終わりの端部は5mm程度の位置に表面からかくし釘で固定してください。
接着剤使用量の目安（1.5m²当たり、約1本）

2. 2枚目以降のパネルは隣接するパネルの実部に確実にはめ込み、同様に固定してください。

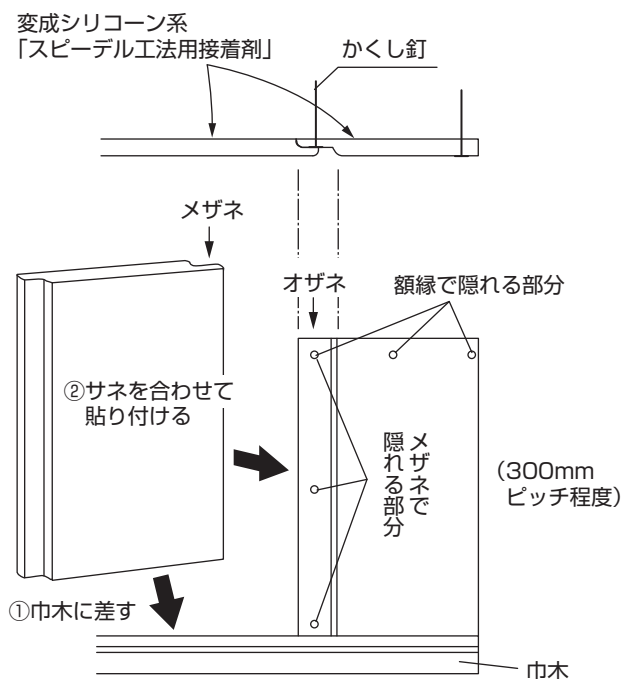
■接着剤塗布位置

〈151.5幅・303幅〉

〈455幅・606幅〉



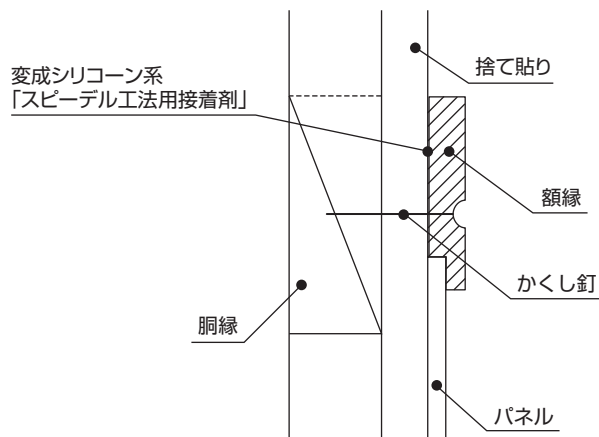
■パネルの取付け



6. 額縁の取付け

額縁を必要寸法に切断して、かくし釘+変成シリコン系「スピーデル工法用接着剤」併用でパネルとの隙間のないよう取付けてください。

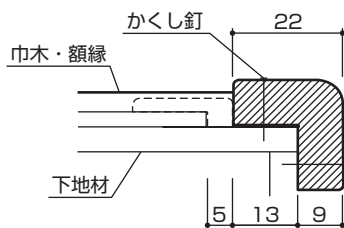
額縁を取付ける際、出隅・入隅の寸法を考慮して切断してください。



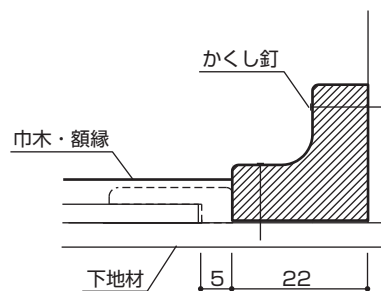
7. 出隅・入隅の取付け

- 裏面に変成シリコン系「スピーデル工法用接着剤」を塗布して壁面（出隅の場合は角面）に接するよう取付け固定してください。
- 壁パネルの施工の場合、床から額縁上端の高さに寸法を合わせて切断してください。
- 出隅・入隅の木口面に同梱の木口シール貼ってください。（片側のみ）

【出隅】



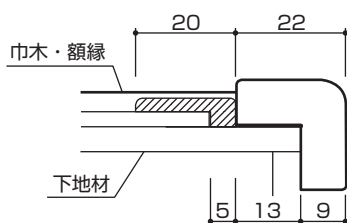
【入隅】



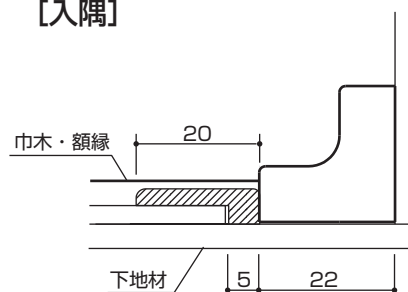
8. 見切の取付け

- 裏面に変成シリコン系「スピーデル工法用接着剤」を塗布して出隅・入隅に接するよう取付け固定してください。
- 壁パネルの施工の場合、パネルの見えがかり寸法に合わせて切断してから取付けてください。

【出隅】



【入隅】



9. 仕上げ

接着剤乾燥後、かくし釘の頭を取り除いてください。釘穴やその他補修の必要な箇所にはシステム造作部材用補修部材のペンシルパテ、ジョイントコーク等を使用して仕上げてください。

日常のお手入れ

- 日常のお手入れは、固く絞った雑巾で拭いてください。タワシ等の硬いもので拭くと表面を傷つける場合がありますのでお避けください。
- 汚れがおちない場合は、中性洗剤を水で薄めて使用してください。研磨剤の入った洗剤や、シンナー等の溶剤を使用すると変色する場合があります。
- 製品に水がかかった場合は放置せず、すみやかに乾燥した布で拭き取ってください。製品に跡が残る場合があります。

DAIKEN製品の品質保証について

対象製品 ハピアウォール ハードタイプⅡ

保証事項 外観上の著しい変形・変質（反り、ハガレ、中層ハクリ）が生じないこと
通常的环境下で、弊社の施工方法・取扱説明書に準じた正常な施工・使用がなされている状態（前提条件）で上記事項を保証します。
なお、本内容は日本国内においてのみ有効です。
保証箇所・・・基材、表面

保証期間 施工完了後より2年間
保証期間とは、弊社製品の施工完了後に生じた、弊社の責任に起因する製品の不具合を無料で処置する期間としております。保証期間を経過したものは有料となります。

免責事項 製品の不具合原因が次のような場合には、保証期間内であっても「有料扱い」になります。

- ① 建物の設計・施工に起因する原因
- ② 施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する不具合
- ③ 自然現象・周辺環境等（※1）の不可抗力に起因する結露、腐食、反り、割れまたはその他不具合
- ④ 室内であっても部屋内外の温湿度差が著しく違う部位に取付けられたことによる隙間・反り・キシミ音などの不具合
- ⑤ 極端に乾湿を繰り返したり、著しく高温・多湿となる部位に取り付けられたことに起因する不具合
- ⑥ 建物自体の変形、入居後における増改築や改修等に起因する不具合
- ⑦ 入居者又は第三者の不適切な使用又は維持管理等に起因する不具合
- ⑧ 取扱説明書記載事項から逸脱した使用に伴う、消耗、磨耗、破損、変形などによる不具合
- ⑨ 経時変化による通常一般的な当該保証対象品の変褪色、汚れ、さび、かび、劣化磨耗などの不具合
- ⑩ 用途外に使用された場合の故障および損害（例えば、一般家庭用を業務用に、屋内用を屋外に使用された場合等）
- ⑪ 犬・猫・鳥・鼠などの小動物の害に起因する不具合やクイムシなどの虫害に起因する不具合
- ⑫ 仕上げ面のキズなどの不具合で引渡し時に申し入れがなかった場合
- ⑬ 保障期間経過後の申し出、または不具合発生後速やかに申し出がなかった場合
- ⑭ 製造時に実用化されていた技術では予測することが不可能な事象に起因する場合
- ⑮ 離島などの遠隔地へ出張を要する修理を行う場合、出張に要する実費
- ⑯ その他当該不具合の発生が弊社の責によらない場合

※1：火災・地震・水害・落雷などの天災地変や公害・塩害・ガス害や異常な高温・低温・多湿・過乾燥などの周辺環境

ユーザー登録サービス

このたびは DAIKEN 製品をお求めいただき誠にありがとうございます。
製品を末永く安全にご愛用していただくために、ユーザー登録をお願いいたします。
ご登録いただいたお客様情報は、製品安全に関する大切なお知らせや暮らしに役立つ情報を DAIKEN からご連絡する際に、ご利用させていただきます。

ユーザー登録は無料です！！

登録はこちらから
<https://service.daiken.jp/user/>



ユーザー登録いただいた方には、次の特典が受けられます

特典 パーツショップ製品10%割引

ご登録いただくと、DAIKEN/パーツショップ取扱製品を通常価格の10%割引でご購入いただけます。

製品に関するご相談は…

製品全般に関するご相談は

お客様センター

 **0120-787-505**

受付時間：平日9:00～17:00

（土・日・祝日・年末年始・お盆は休みとなります。）

大建工業株式会社

<https://www.daiken.jp/>